

## りんご「ふじ」における 早期多収や省力化が期待される仕立て法の特徴

### 【概要】

- 1 りんごの従来の仕立て法と他県で取り組まれている早期多収や省力化が期待される仕立て法を比較し、導入コスト、作業労力、収量性の特徴を明らかにしました。

	導入 コスト	作業労力		収量	
		苗養成・定植時	成木時	幼木時	成木時
フェザー苗密植	○	○	△	◎	◎
ジョイント樹形(上方誘引)	△	△	◎	○	◎
ジョイント樹形(下垂誘引)	△	△	○	△	△
低樹高仕立て【慣行】	◎	◎	○	○	○

【記号】◎：優れる ○：普通 △：やや劣る

### (1) 樹形の特徴

- ア フェザー苗密植【4.0×1.5m、166本/10a】  
ビーエー液剤処理によりフェザーを発生させ、水平誘引。  
イ ジョイント樹形(上方誘引)【4.0×1.0m、200本/10a】  
0.8mの高さでジョイントし、主幹から発生した結果枝を上方誘引。  
ウ ジョイント樹形(下垂誘引)【4.0×1.0m、200本/10a】  
1.8mの高さでジョイントし、主幹から発生した結果枝を下垂誘引。  
エ 低樹高仕立て【4.5×2.5m、89本/10a】  
強めの側枝を配置し、斜立誘引。



図1 ジョイント樹形(上方誘引)

- (2) 新たな仕立て法を導入する際は、経営規模や労働力を考慮し、メリットが生かせるような組み合わせや導入割合を検討してください。

### 【試験データ等】

表1 成木時(樹齢7～9年生)の収量1kgあたり主要作業時間

	作業時間(秒/kg)								合計
	雇用による作業				経営主による作業				
	摘果	着色管理	収穫	計	夏期剪定	剪定	誘引	計	
フェザー苗密植	84.5	81.2	29.4	195.2	20.6	79.9	20.7	121.1	316.3
ジョイント樹形(上方誘引)	69.6	63.4	22.3	155.3	15.9	70.8	17.3	104.1	259.3
ジョイント樹形(下垂誘引)	58.6	95.5	21.1	175.3	16.5	83.1	19.2	118.9	294.2
低樹高仕立て	90.0	77.8	27.1	194.9	13.5	64.3	12.4	90.1	285.0

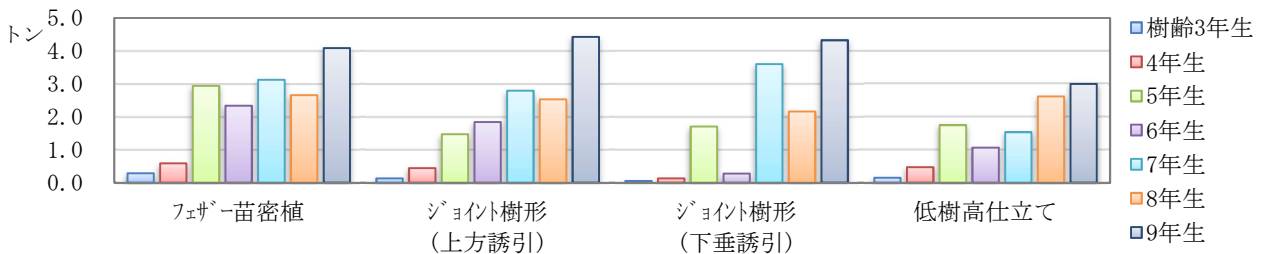


図2 10aあたり収量の推移 ※ 幼木：樹齢3～6年生、成木：樹齢7～9年生

【令和5年度成果】りんご「ふじ」の各仕立て法による導入コスト、作業労力、収量性(R5-指-17)